東京電力ホールディングス(株) 柏崎刈羽原子力発電所

## 不適合情報

2022年1月31日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G I グレード 0件
- 3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備 考
1	1号機	原子炉建屋管理区域の南東階段室(2箇所)、南西階段室(2箇所)、北東階段室(12箇所)、北西階段室(5箇所)、非管理区域の北東階段室(1箇所)、北西階段室(3箇所)、タービン建屋管理区域の南東階段室(2箇所)、北階段室(2箇所)、北東階段室(2箇所)、北西階段室(2箇所)、非管理区域の北東階段室(1箇所)、サービス建屋の管理区域南西階段室(1箇所)、非管理区域南東階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/01/11	
2	1号機	原子炉建屋管理区域の南東階段室(1箇所)、北東階段室(1箇所)、南西階段室(1箇所)、北西階段室 (1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/01/11	
3	1号機	66kV南側開閉所補助建屋ガス絶縁開閉装置用空気圧縮機取替工事において、配管に微少な空気漏れを確認したため、ナットを締め増ししていたところ、空気配管が接続部から外れ、付近にいた作業員に接触した。発電所構内の健康管理室にて診断の結果、左太腿部に青あざを確認したものの、治療行為は不要と判断された。当該事象の原因を調査し、再発防止対策を徹底。	2022/01/27	
4	6号機	サービス建屋地下1階(管理区域)ホットラボ(分析室)で分析機器の動作確認作業を行っていた協力企業作業員の $\gamma$ $\beta$ 線用警報付きポケット線量計が鳴動し、 $\gamma$ 線量0. 01mSv、 $\beta$ 線量0. 0mSvが記録されていることを確認した。作業場所の線量当量率を測定し、線量に影響する線源等がないことを確認済。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/01/25	
5	7号機	タービン建屋2階(管理区域)の主蒸気止め弁/タービン蒸気加減弁用ポスト型ジブクレーンが、旋回中にインバータ異常のランプが点灯し、動作しなくなったことを確認した。当該ジブクレーンを点検・修理。	2022/01/24	
6	その他	荒浜側雑固体廃棄物焼却設備建屋非管理区域の北階段室(1箇所)に、通路誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/01/19	
7	その他	荒浜側焼却設備プロパンガス検知警報器のうち、1次側バーナー廻りプロパン漏洩指示警報計(1)に 指示不良を確認した。当該警報計を点検・修理。	2022/01/26	